

## 教育・学習支援業

本校は、1959年(昭和34年)に富山県西部初の私立高校として開校しました。送り出した卒業生は3万人を超え、各方面で活躍しており、地域の発展に貢献しています。「建学の精神を基調とし、真に人間尊重の理念に沿って、つねに文化を創造し、国家、社会の平和と福祉に貢献しうる心身ともに健全な人間の育成をはかる。」を教育目標に、ふるさとに貢献できる人財の育成を目指しています。その実現に向けた取り組みの1つとして、SDGs教育を推進していきます。

<p><b>【目標】</b> SDGsへの意識を高め、協働し、問題解決を図っていく。</p>	 
<p><b>【主な取り組み】</b> 「総合的な探究の時間」や「地域学」、「地域イノベーション」、「観光デザイン」、また放課後講座などを通して、地域課題や地域の発展に向け、興味のある課題について探究し、その解決方法を探る。また、プレゼンを行う。</p>	
<p><b>【目標】</b> ジェンダーレスを目指し、生物学的な性差を前提とした社会的、文化的性差を学校活動の中でなくそうとする考え方を定着させる。</p>	
<p><b>【主な取り組み】</b> 生物学的な男女の性差を前提とした規則の廃止。その中の一つとして、制服において男女の別を取り払い、自分に合ったスタイルを選択して着用することができるようにしている。</p>	
<p><b>【目標】</b> 住みやすい街づくりのためにゴミの削減を目指す。回収したものの再活用を目指す。</p>	  
<p><b>【主な取り組み】</b> ペットボトルキャップやコンタクトレンズケースを回収し、再利用の意識付けと実際にごみの削減と再利用を行っている。</p>	

## 高岡を持続可能なまちにするために

### 「ふるさとの活力を担う人財の育成を目指す」

総合的な探究の時間や学校設定科目を通して、自分が暮らす郷土に目を向けて、地域企業や地域住民と一緒に意見交換や活動をすることで自分の手で持続可能な街づくりに貢献することができる。